

愛

ちゃん

ゆく!

— 県議体験記 —

第35話

教室で学ぶ「政治」

5年生の娘が、社会の授業で日本国憲法を習っていました。3原則である「国民主権」、「平和主義」、「基本的人権の尊重」について、それぞれ1時間ずつかけて丁寧に勉強していることに感心しました。私の頃(数十年前)はこんなに勉強しなかったように思うのですが、憲法や選挙、議会や予算などもあわせて勉強していて、主権者教育の基本として大切なことだと感じました。娘は「けっこう難しい…」と言いつつ、「議員の仕事とは?」という問題には、なかなかまっとうな答えを書いていて、議員

の母としてはちょっと嬉しかったです。



初めての選挙の時に1歳だった次女もはや10歳に。5月には家族で大山に登りました(長男は在東京)



おおつかあい・プロフィール
1974年1月10日生まれ。旭操小学校、操南中学校、岡山朝日高校、岡山大学教育学部卒業。99年より福島県で農業研修。4年間の大工修業の後、自宅を建て、大工として働く。2011年3月福島原発事故により一家で岡山に避難。5月「子ども未来・愛ネットワーク」を立ち上げ、避難移住者のサポートや福島の子どもの保護受け入れなどを行う。北区建部町に夫、3人の子と暮らす。2016年から県議会議員。

大塚愛 いっぱ通信

岡山県議会議員
大塚愛 県政レポート[第35号]
発行：2025年7月(2025年6月議会報告)
最新情報を発信しています
Facebook:
・みどり岡山
www.facebook.com/greenokayama
・大塚愛
www.facebook.com/ohtsuka.ai.3
みどり岡山ホームページ:
https://midori-okayama.org/

【事務所】
〒700-0971
岡山市北区野田5-8-11
Tel:086-244-7721
Fax:086-244-7724
e-mail:info@midori-okayama.org
http://midori-okayama.org/
【自宅】
〒709-3122
岡山市北区建部町吉田321
携帯:070-5056-3808



みなさま、こんにちは。
今年も早くから夏が来て、暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。

7月には参議院選挙が行われました。県内の投票率は54.2%(全国55.8%)と、前回より7ポイント高くなりましたが、政治や選挙に関心が高まり、投票する方が増えたことはよかったです。

一方で、今回の選挙では、「外国人」という争点が生じた。外国人に



岡山選挙区では、国友さよさんが沢山の応援を受けて大接戦となりましたが、あと僅か届かず惜敗に。次に繋げて頑張ってください。

お

お

つ

か

あ

い

大塚愛

県政レポート(2025年7月発行) [第35号]



イワタバコの花言葉：涼しげ、愛らしい心

いっぱ通信

P.02-03 若い世代の健康を守る性教育

P.01 平和と人権をベースにした選択や、持続可能な財政に
P.02-03 コメや穀物の自給率向上／中学生との空き家対策
P.04 愛ちゃんがゆく! — 県議体験記 — / 日々のうごき(2025年4月～6月)

するネガティブな情報が拡散され、排外主義が高まる動きもありました。

切り取られた情報が感情的に広まり、民主的な選挙という場で排他的な主張が高まっていくことに、私は息苦しさや危機感を感じました。

暮らしや将来に不安を感じる人が多くなっているこの現状は、誰かを排除しても解決しないことであって、たとえば社会保証制度や非正規雇用など、不安の元となっている問題自体に

焦点をあてて、根本的に考えていくべきことだと思います。

戦後80年を迎え

る今、むやみに敵をつくることなく、平和と人権をベースにした選択を重ねていきたいと思えます。

また、今回の選挙では、消費税減税という公約が多く出され、大企業への課税や国債発

行、積極財政など、財政にまつわる議論がこれまで以上に交わされました。財政についてもより情報をオープンにしながら、公平で持続可能なものにしていけるよう、議論が進むことを期待します。

岡山県でも、公共施設の維



#差別に投票しないの思いから岡山駅西口でスタンディングをしました。

持費や社会保障費が増えつつあり、財政的な課題が人口減少とあわせて大きくなっています。子どもたちの世代のためにも、問題を先送りせず、しっかり先を見通すことに意識を向け、考えていきたいと思えます。

日々のうごき

2025年4月～6月

- 4.6 たけべの森はつばね桜まつり、のびのび小学校・希望中学校入学式
- 4.8 岡山一宮高校入学式、坂の上の会、黒田節子さん福島原発講演会
- 4.9 板垣正寿さん美咲町議選応援
- 4.10 黒川愛子さん真庭市議選応援
- 4.11 「生きる」上映会@赤磐
- 4.12 加茂川ホリデイフォレスト総会、福島瑞穂さん@女たちのおしゃべり会
- 4.13 吉田地区総会、ピアノ発表会@建部
- 4.15 常任委員会(環境文化保健子ども福祉)、みどり岡山会議Vネット岡山理事会、御津建部有機農業交流会
- 4.17 公共交通議連視察
- 4.18 竹枝小学校参観日・PTA総会
- 4.19 &のつどい@パブリック友の会
- 4.22 会派視察@埼玉(中森農産・首都圏外郭放水路・埼玉県教育委員会)
- 4.23 JNP岡山支部写真展、たけべ部
- 4.24 建部町酪農組合総会、竹枝小学校150周年実行委員会
- 4.25 常任委員会、香書パネル展@広島、旭川ダム再整備計画説明会@建部
- 4.26 建部駅清掃、手話講座、コーラス塾
- 4.27 鹿瀬地区保全会総会
- 4.28 子ども未来・愛ネットワーク会議
- 4.29 吉田れんげ祭り
- 5.2 みつカフェ@岡山御津高校
- 5.4 星島会邦楽舞踊発表会@後楽園
- 5.8 三穂の郷訪問、たんぼぼネットワーク話人会

- 5.9 岡山一宮高校評議員会
- 5.10 カヌー全国大会@建部、飯田哲也講演会online、区づくりワークショップ@建部
- 5.11 岡山県障害者スポーツ大会、おかやま労働安全衛生センター総会
- 5.12 SUSENE合成燃料見学会
- 5.13 たねを守る会おかやま総会
- 5.15 岡山県議会臨時会、円城浄水場PFAS問題有志の会@県外要望書提出、立憲自治の会
- 5.16 女子美展@天神山プラザ
- 5.17 藤田早苗さん講演会@岡大

- 5.18 福ふく市@福渡駅、車いすテニス協会、おかやまエネルギーの未来を考える会総会、PFAS健康調査住民説明会@円城
- 5.19 子ども未来・愛ネットワーク総会、備前県民局事業説明会
- 5.19 常任委員会(総務)
- 5.22 特別委員会(子ども応援・教育推進)、県政市政おはなし会@吉備公民館
- 5.23 常任委員会、オーガニックライフスタイルEXPO@京都、DV防止サポートシステムをつなぐ会岡山定例会

- 5.24 イエナプラン学習会、社民党大橋ゆうこさん講演会
- 5.25 竹枝小学校参観日、きずな総会、おかやま海ごみゼロ中高生会議
- 5.26 常任委員会
- 5.27 明誠学院高等学校100周年記念式典、たけべ部
- 5.28 みんなの集落研究所@建部事務所
- 5.29 特別委員会

6月議会 代表質問から



県議会録画
中継はこちら
から



「いっぽ通信 Plus!」
動画はこちら
YouTube

梅毒

Q. 性感染症である梅毒の感染者が増えていて、昨年は355名と過去最多(全国3位)でした。また、最近



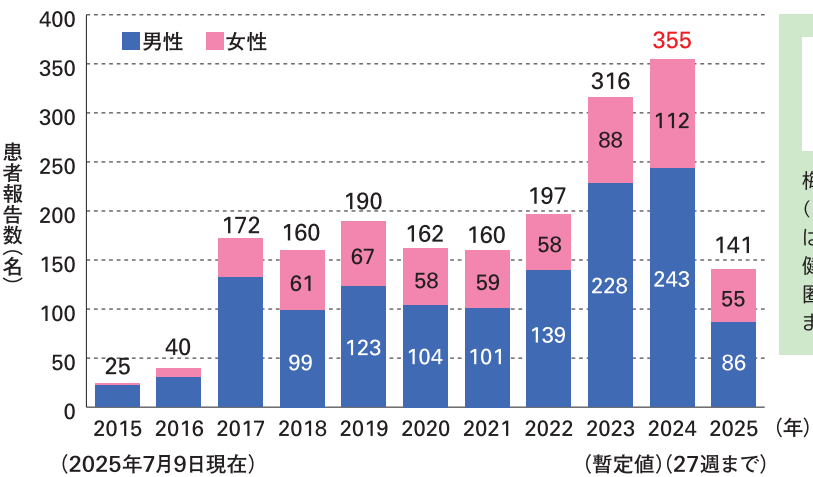
は10～20代の若い女性の届け出が増

えており、それに伴う先天梅毒も心配されます。県は、これまで無料・匿名で受けられる検査をしてきましたが、一層の周知が必要で

知事 若い女性の感染者が急増しているこ

とをふまえて、今年度からAIを活用した分析やAIインフルエンサーによる発信で、各ターゲット層にあわせた啓発に力を入れることにしており、高校生を含めた若い世代を対象としたより効果的なチラシなどを作成していく。県教委や関連機関と連携しながら、次世代の健康を守っていき

岡山県 年次別 梅毒発生状況(2015年～2025年第27週)



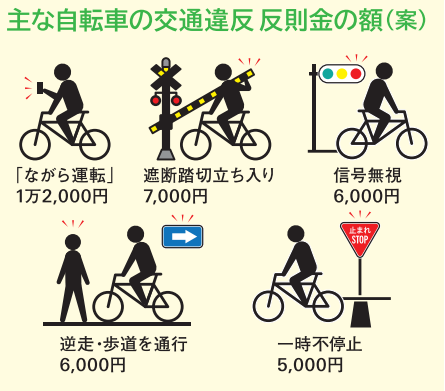
梅毒の検査（血液検査）は、地域の保健所で無料・匿名でできます。

自転車の交通安全

Q. 昨年の自転車の指導取り締まりの状況は。

警察本部長 昨年の自転車の取り締まり件数は、検挙が294件、指導警告が13,077件で、主な違反は一時不停止が全体の7割を占めており、酒気帯び運転も25件検挙した。

Q. 警察庁は来年4月から、自転車の交通違反に対して「青切符」を導入する方針を出しており、反則金の対象として、「ながらスマホ」12,000円、放置駐車違反7,000円、信号無視6,000円など、113もの違反行為が挙げられていますが、来年4月の本格実施に向けて広く県民への周知が必要ではないですか。



警察本部長 一時不停止や信号無視などの違反行為113種類が交通反則通告制度の対象となることや、16歳以上に適用されることなどについて、教育機関と連携した交通安全教育や免許更新の講習などで伝えていきたい。

固定的な性別役割の意識を解消

自民党の代表質問では、若者や若い女性が県外に多く転出していることを挙げ、岡山が若者や女性にも選ばれるよう、魅力ある地域にするために、県はどうするのかと質しました。知事は「若者や女性にも選ばれる岡山の実現には、固定的な性別役割分担意識の解消や、結婚・子育てと仕事の両立など、一人ひとりが個性と能力を発揮できる環境づくりが重要と考えている」と答弁。私もこの視点は大事だと思います。「女性なんだから…」と押さえられることなく、男女ともに活躍できる職場や、風通しのよい地域にしていくことは、今後の人口減少の鍵になるのではとも考えます。

子どもや教育について @子ども応援・教育推進特別委員会から

子どもの夢や目標

Q. 将来の夢や目標を持っている子どもの割合が下がっていますが、その原因をどうとらえていますか。

A. この数値は全国的にも下がっていて、原因としては、将来の予測が難しく、イメージがしにくくなっていることが考えられる。

Q. 将来になりたい職業が決まっていないことをネガティブに捉える子どもも多いですが、海外のサミットに参加した高校生が、「海外の若者は何になりたいかではなく、どう在りたいかを語っていたことに感銘を受けた」と言っていたように、職業だけに特化せず、どういう大人になりたいか、どういう生き方をしたいかという視点も大事にして取り組んでほしい。

将来の夢や目標を持っている割合	2018年	2023年	目標値
小学6年生	65.9%	60.4%	71.0%
中学3年生	44.1%	37.5%	47.0%

「岡山いきいき子どもプラン2020」の目標と実績報告から

学校で使えるICT機器

Q. 障がい特性のある子どもにとっては、学校のパソコンよりも、家庭で使用しているタブレットの方が使いやすいこともあり、ある学校ではそれを許可して、自分のタブレットを使ってスムーズに勉強することができたというお話を聞きました。一方で、学校がそのような利用を認めなかったケースもあると聞きますが、県はどのように考えていますか。

A. 合理的配慮の観点では、学校に相談してもらえたら対応可能だと考えている。

学校と福祉の連携

Q. 「保育所等訪問支援事業」では、放課後デイサービスなどの職員が学校の授業を参観し、障がい特性のある子どもの支援について福祉の支援者と教員が一緒に考えることができます。この事業を利用した保護者の方から、学習環境が改善されてよかったという声を聞くことが増えていますし、教員にとってもアドバイスがもらえて助かったという感想を聞きます。この事業をもっと周知をしてはどうですか。

A. 福祉との連携は重要であるため、県立学校や市町村教育委員会にこの事業を知らせていきたい。

中森農産

@埼玉県加須市(4月22日)

若 い方たちが大規模な水田を営んでいる中森農産に視察に行きました。2017年に、当時27歳だった中森さんが日本の食糧安全保障という大きな夢を描いて始められ、今は330haという広大な面積で、米や麦、大豆などを、約20名の社員さんと栽培。他分野から転職された社

員も多いですが、初心者でもやるべき作業がわかるような圃場管理システムやAIを使った情報管理など、経営面に力を入れておられました。今年からは山口や島根でも、稲作の継承やノウハウの横展開をされるということで、今後の中山間地域での取り組みにも注目したいと思います。

同じ会派の議員8名で視察に伺い、日本の農業を支えるヒントを教えてくださいました。



おもな「活動記録」から

「たけべ学習」×空き家対策

@建部中学校(6月2日)

中 学生が地域を題材に学ぶ探究学習「たけべ学習」では、地域の大人からいろんな話を聞きながら、それぞれが関心をもったテーマを深掘して、実践してい

ます。米作りや歴史などいろんなテーマがありますが、私は昨年続き、空き家対策に関心をもつ生徒さんの活動をサポートしています。この日は空き家活用のアイデアについて話しあった後で、福渡商店街を歩きながら空き家の様子を見てまわり、昔の本屋さんをリフォームしたお家を訪ね、お話を伺いました。二学期には、中学生主催で空き家を活用してイベントをしたいということで、若者たちの取り組みを楽しみにし

ています。



「たけべ家おこしプロジェクト」のメンバーと一緒に地域を歩きました。岡山県の空き家率(賃貸等を除く)は8.6%です。